



第 69 号

令和7年12月15日

編集・発行

愛知県立国府高等学校同窓会

〒442-8586

豊川市国府町下坊入 10-1

Tel・Fax

0533-82-2673

印刷／大林印刷



同窓会名簿発刊 「支えあう絆に感謝」

愛知県立国府高等学校同窓会

会長 宮地 良和

(三十四回生)

皆様、いよいよ年の瀬も近づいてまいりましたが、お元氣にお過ごしでしょうか。

このたび、十年ぶりとなる同窓会名簿を発刊する運びとなりました。約三万五千人にのぼる卒業生の最新情報を確認する作業は、往復はがきによる照会や確認、加えて郵便料金の値上げなどにより、かつてないほどの費用と労力を要するものでした。そのような中、八百名(社)を超える多くの同窓生の皆様から広告掲載やご寄付といった温かいご支援をいただき、本名簿を無事に十月に刊行できましたこと、心より感謝申し上げます。本名簿は、同窓生の連絡・交流の基盤であると同時に、同窓会活動を進めるうえで欠かすことのできない、極めて重要な役割を担っています。

しかしながら、近年の個人情報保護の意識の高まりにより、名簿発刊に対してご不安やご懸念を抱かれた方もおられるかと存じます。この場をお借りして深くお詫び申し上げますとともに、皆様のご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。

また、今月五日には、母校の校内体育館において、在校生(一・二年生)を対象としたキャリア教育講演会が開催されました。その際に学校側からのご依頼を受け、地元グローバルな製造企業で技術職として活躍中の六十五回生(三十二歳)の同窓生を講師としてご推薦いたしました。当日は、ご自身の経験に基づいた熱意あふれるお話を通じて、生徒たちに夢と希望を届けてくださいました。ご本人には、心より感謝申し上げます。

げます。

このような機会を通じてあらためて実感したことは、さまざまに分野で活躍する同窓生の存在が、母校の後輩たちにとって大きな刺激となり、将来を考えるうえでの道しるべになり得るという点です。今後は、年次や分野を問わず、各方面で活躍の皆様を日頃より情報を集積していくことも、同窓会の新たな取り組みとして意義深いのではないかと感じております。同窓会は、単に懐かしさを分かち合う場にとどまらず、世代を超えた学びと交流の機会として、またAIが台頭する現代において、人とのつながりを支える貴重な存在として、今後ますますその意義が高まっていくものと確信しております。

皆様のお力添えを賜りながら、引き続き、より良い同窓会運営に努めてまいります。

寒さ厳しき折、どうぞお体を大切に、健やかに新年をお迎えください。

今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



「学びの園」永久に

愛知県立国府高等学校

校長 古閑 利勝

この春の定期人事異動で愛知県教育委員会ICT教育推進課から異動してまいりました。同窓会の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に御理解御協力いただきまして誠にありがとうございます。

今年は戦後八十年であり、毎年八月七日に行われている豊川市の平和祈念式典も、より盛大に実施されました。特に、本校卒業生の大学四年生、片岡優美さんと夏目和佳さんによる平和への誓いが印象的でした。二人が高校三年から取り組んでいる豊川海軍工廠語り継ぎボランティアの経験から紡ぎだされた言葉は聞く者の心を掴み、未来への希望を抱かせるもので、式典をぐっと引き締めてくれました。国府高校の関係者として大変誇らしい気分を味わわせてもらいました。

その一方で、八十年前の国府高等女学校では、多くの生徒が兵器作りに駆り出され、残りの生徒は運動場を耕して野菜作りをしていたこと、教室が兵器作りや怪我人を治療する場所となっていたことを想像し、「教

え子を戦場に送り出さなければならなかった／教え子を亡くし、その遺体を抱くことになった先輩教員の無念さはいかばかりであったか」「教室には生徒がいて、学問に励む場で作る所ではなく、生徒が心置きなく駆け回る場であればならない。校長として学びの場を守り続ける使命を負っているのだ」という思いに駆られました。

そこで九月一日、大変暑い日でありましたが、二学期始業式にて八十年前のことや平和の大切さについて全校生徒に直接話をいたしました。

国府高校創立六十年誌には、「昭和二十年九月三日に病院患者総引上げが行われ、九月後半から授業が始まった」とあります。この事実からは、地元の皆さんの本校に対する期待の大きさ、教育に未来を託す関係者の思いの強さを感じられます。

皆様の手によって築かれてきた国府高校が今後も「学びの園」であり続けるように、平和を作っていく人材を輩出できるように、同窓会の御支援を賜りながら教育活動に取り組んでまいります。

令和7年度 同窓会総会・懇親会 令和7年5月18日 (日) 開催



令和7年度同窓会総会・懇親会は、前日の雨も上がり、約200名の参加者のもと本校体育館で盛大に開催されました。総会では、令和6年度事業報告、決算報告、役員改選案、令和7年度事業計画案、予算案について審議され、賛成多数で承認されました。



半世紀前、世間は浅間山荘事件、オイルショックと騒然としていたが、若さの特権で、校舎の間の芝生の上で、とりとめのない談笑を繰り返していた。創立以来最も悪の悪い学年と心配されながらも、高校生活を

担当年次としては最後の総会に、二十七回生は全国各地から七十名余の参加となった。総会に先立って行われた学年前夜祭も大いに盛り上がった。いずれも幹事の渡辺君、北條さん、二橋君、小河内さんの尽力によるものであり、感謝にたえない。



「人生の贈り物」

二十七回生 水野 達彦



「そして言葉もいらない友になってゆくのだろう。迷った分だけ深く慈しみ、並んで座って沈む夕日を一緒に眺めてくれる友がいれば他に望むものはない。」

満喫していた。私的には、国府高版「竹取物語」が懐かしい。そういえば、さだまさしが「精霊流し」でセンサーショナルにデビューした頃でもある。今回の古稀を目前にした同期の再会は、そのさだの名曲「人生の贈り物」の一節が骨にしみる機会ともなった。

あの頃に行ったラーメン屋が空き地になったのを知ったのは十年前。住んでいた社宅跡地は分譲され、全く異なる景色に。記憶を辿って歩けば道に迷う始末です。受付を済ませて体育館に入

父の転勤で中高六年間だけを豊川で過ごした私にとって、この同窓会が此処を訪ねる唯一の動機となり四十年が経ちました。自身も転勤のある仕事に就き十五年目は名古屋から、三十年目は鹿児島から、今回は西宮から参加させて頂きました。



恩師花束贈呈



一人でも多くの方に

三十七回生 沢田 武夫



十年後の総会は、いよいよ三十七回生にとっては最終回です。一人でも多くの方に、お会いできればと願っています。

と、依然として風貌が変わらない人もいれば、ちょっと確認させて頂いた方には失礼を申しました。ここに集うと、あの頃の自身の青臭さや視野の狭さ、思慮の浅かったことが思い起こされ、やや気恥ずかしさも湧き起りますが、二次会、三次会と進むにつれ、暖かな仲間



同窓会総会・懇親会を終えて

実行委員長 四十七回生 都築 晃

去る五月十八日、令和七年度国府高校同窓会を無事開催することができました。

当日は多くの同窓会生が各地から集まり、懐かしい笑顔と温かい再会に包まれた、心に残るひとときとなりました。

卒業以来初めて顔を合わせた方も多く、互いの近況を語り合いながら、当時の思い出話に花を咲かせる様子は、まるで時間が巻き戻ったかのようでした。

担任の先生方にもご出席いただき、感謝と敬意を改めてお伝えする場となりました。

陸上自衛隊豊川駐屯地・和太鼓部の皆様の心に響く演奏は会場を大いに盛り上げてくれました。

また同窓会というイベントは再会だけではなく別れを知る場でもあることを痛感しました。当日の挨拶でも話しましたが



実行委員の皆さん

私の友人が七年も前に亡くなっていました。

この同窓会開催にあたって声を掛けたことにより知ることができ、手を合わせに行くことができました。

実行委員として参加者を募る立場であったからこそ知ることができた事実でした。

いろいろな意味でこの同窓会というイベントに感謝をする瞬間でした。

忙しい日々の中で、こうして再び繋がり合える喜びを、皆様と共有できたことを心から嬉しく思います。

最後に同窓会の開催にあたり、ご協力、ご参加くださった皆様に実行委員一同深く感謝を申し上げます。

今後ともこの縁を大切にしながら、また笑顔で集える日を楽しみにしております。



愛知県立国府高等学校 同窓会



「感謝とご縁を胸に」

六十二回生 徳田 美有

今回、同窓会のお声かけをいただいた際、山梨県在住かつ子どもが体調不良も重なり、幹事として会議に参加することができませんでした。

そんな中、友人が有志で代理を引き受けてくれたことで、第六十二回生への呼びかけと参加が実現し、本当に感謝しています。

十五年ぶりにもかかわらず、生徒のことを覚えて声を返してくださった恩師の皆さま、そして参加は叶わなかったものの、丁寧に返答をくださった皆さまにも心から感謝申し上げます。

ます。

同窓会運営を通じ、改めて友人たちの誠実さや温かさに触れ、国府高校に在籍できたことを幸せに思いました。

SNSでつながれる時代ですが、やはり直接顔を合わせて話す機会の大切さを実感しました。

この縁が、これからも続いていくことを心より願っています。

第三十三回

光風会ゴルフコンペ

十月三日に第三十三回光風会ゴルフコンペが開催されました。天候は曇りでしたが、気温も心地よく絶好のゴルフ日和。

今年は百二十九名の皆さまにご参加いただき、笑顔あふれる一日となりました。

優勝は、三十一回生多田薫さんでした。

ご参加いただいた皆さま、そして会場をご提供いただいた平尾カントリークラブ様に



優勝した多田さん(左)

心より感謝申し上げます。

来年の開催は令和八年十月二日(金)を予定しております。

四十七回生 高橋良典

張り切ってます！
我が同窓生

「自由」という校風

三十八回生 星川 秀利



昨年、高校の同級生と四十年ぶりに再会しました。高校を卒業してから、彼らとは年賀状だけの交流でしたが、六十歳が見えてきて仕事やプライベートが落ち着き、再会のタイミングがやっと訪れたということでしょうか。

再会して、お互いの老けた容姿と現況の確認で話は始まりましたが、その後の話題の中心は高校時代のことです。わずか三年間、それも、彼らとは二年ほどの付き合いだったにも関わらず、その二年間は数倍、数十倍にも感じられるほど濃密だったことは間違いありません。

高校時代を振り返ってみると、私たちの時代は、「管理教育」が幅を利かせていました。そんな中、国府高校は、「自由」な校風があり、居心地の良い

場所でした。その居心地の良さに、私は、何かに熱中するでもなく、ただダラダラと毎日を過ごしていました。

高校二年に進級する頃、理系・文系クラスに振り分けられることになりました。私は、国語が苦手という理由だけで理系を希望しました。一年時の成績が芳しくなく、理系クラスにギリギリ滑り込んだ私は、その後も勉強には苦労しました。ちなみに、理系クラスは二クラスあったのですが、女子生徒が少なかったため一クラスは男子のみでした。なんと、不運にも二年間とも私は男子クラスでした(笑)。

高校二・三年は、大いに刺激のある時間でした。男子だけというだけでなく、みな優秀で、でもガツガツ勉強している様子を見せない。そんな雰囲気は、私には相変わらず、のほほんと毎日を過ごしていました。それでも、三年になり進路を決める時期が近づくと、どこかの大学を受けるのか、どういふ方向に進むのかという話題が多くなりました。しかし、自分には明確な目標が見つけられず、勉強不足もあり、大学

豊川市小田渕町出身
豊川市立代田中学校
愛知県立国府高等学校
早稲田大学・大学院
常葉大学(教員)

受験に失敗しました。

ところが、卒業後に通った予備校で自分の目標を見つめる出会いがあったのです。偶然見えていた受験雑誌で、「スポーツ科学」という新しい学科ができることを知ったのです。スポーツは好きだったので、それを「科学」的に学ぶって...?とても衝撃を受けました。それ以来、そこで学びたいという明確な目標となりました。ただ、新設だったため情報が全くなく苦労しました。しかし、気持ちと運でなんとか受験を乗り切りました。そんな偶然の出会いが、現在の職業に繋がるとは、その当時は想像もしていませんでした。

目標が見つければ、あとは何とでもなります。ただ、自分がやりたいと思える目標でなければいけません。高校時代は、それを決める上で重要な時期で、私の場合は二・三年の理系クラスでの時間でした。そして、国府高校の「自由」という校風が、自分で目標を見つける上で重要だったのです。そんな恵まれた環境で学んでいたことを、今になって実感し、感謝しています。

同窓会百周年を祝う会が開催されました

令和六年十月二十三日、豊川市文化会館において、同窓会百周年を祝う会として、記念式典・記念講演会が開催されました。当日は、同窓会関係者約五十名、教職員、全校生徒で大ホールがほぼ満席の状況でした。

第一部として、記念式典が開催され、宮地同窓会長から、二〇二〇年に本校は創立百周年を迎えたが、国府高等学校創立三年後に「この花会」として同窓会が発足し、二〇二三年に百周年を迎えることができたと、同窓会創立百周年事業として、光風会館大規模修繕工事を実施し、リニューアルオープンしたことができたこと、三万人を超える伝統校の同窓会として今後も同窓会へのご協力をお願いしたいことなどのあいさつがありました。斎藤校長からは、日頃の同窓会からの支援への感謝の言葉をいただき、青山生徒会長から、同



窓会からの支援にお礼と卒業後の同窓会への協力について言葉をいただきました。また、歴代会長及び功労者として、山脇実さん、小田伊佐浩さん、大島嗣雄さんに感謝状が贈呈されました。

第二部は、記念講演会で、脳科学者の茂木健一郎さんが、「脳と挑戦」個性を磨いて輝け」をテーマに講演されました。在校生向けに、個性と生きがいなどについて、脳科学の立場からユーモアあふれる講演内容で、後半は、生徒や校長も参加しワークショップ形式での楽しい話を聞くことができました。改めて、本校生徒は、校風である自由の中で充実した高校生活を送っていることを確認できました。

設立百周年記念版同窓会名簿が発刊されました

平成二十七年以来十年ぶりの同窓会名簿を本年十一月に発刊いたしました。会員の皆様方のご理解とご協力に心より御礼申し上げます。

この度の名簿作成にあたり、皆さまから多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。十年前とは大きく時代も変化し、私どもの対応が不十分だったために、ご心配もおかけいたしました。

三万人余の同窓生の名簿を正確かつ安全に管理・更新する方法として、名簿管理が同窓会運営の根幹であると考え、今後、ご意見を踏まえて名簿管理の方法を、熟考してまいりたいと思ひます。

なお、この名簿は同窓会員の交流を深める目的で作成しています。目的外の利用は差し控えて頂きますとともに、会員以外の方への提供・貸与等はなされないようにお願いいたします。

林矩道顧問が
ご逝去されました

本校同窓会顧問の林矩道氏（同窓会元会長、三回生）が、令和六年十月十四日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

【令和8年度総会・懇親会】

- 日時：令和8年5月17日(日)午前10時～
- 会場：国府高等学校体育館
- 会費：5,000円
- 該当回生：28回生（卒業50周年）
38回生（卒業40周年）
48回生（卒業30周年）
63回生（卒業15周年）

【該当回生以外の方へ】

参加を希望される方は、令和8年3月18日(水)までに、同窓会事務局（購買）に申し込んでください。

（同窓会事務局（購買） 電話 0533-82-2673）

実行委員長 48回生 日比野 昭吉

【ゴルフコンペのお知らせ】

- 日時：令和8年10月2日(金)
- 会場：平尾カントリークラブ
- 定員：200名（予定）
- 申し込み等：48回生担当から各回生にお知らせします。

令和七年度同窓会役員

会長	副会長	会計	会計監査	書記	顧問	参与
宮地 良和	関原 秀一	鈴木 一生	杉村 大介	佐竹 裕子	鳥山 淑子	木村 晋也
福田 拓男	山本 洋介	大谷 敏之	片桐 逸司	山脇 実	小田伊佐浩	大島 嗣雄
古関 利勝	大河原皓視	中島 剛	恩田やす恵	伊與田万知		
高34	高31	高42	高43	高32	高32	高33

第77回卒業生クラス代表者

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
山口 源真	星野 美希	山本 陸生	竹本 歩生	高本 侑吾	中野 伊織	皆見 勇輝	中内 千愛
林 雅晴	伊藤 希	千賀 廉	中川 歩	後藤 莞志	前田 杏菜	甲斐 楓子	鈴木 楓子

令和七年度 人事異動

◆ご転入の先生方

先生名	職	転入先
牧原 薫	教諭	定年退職（愛知県立西尾高等学校 再任用）
菅沼 伸悟	用務員	定年退職（愛知県立国府高等学校 再任用）
小田 正孝	用務員	退職
栗谷 恭子	任期付主事	退職（愛知県立国府高等学校 校務支援員）
齋藤 育浩	校長	愛知県立時習館高等学校 教諭
黒釜 康裕	教頭	愛知県立豊丘高等学校 教頭
久保田 正紀	事務長	西三河県民事務所 総務県民課 主幹
杉山 有希	教諭	愛知県立蒲郡東高等学校へ
小林 雄	教諭	愛知県教育委員会保健体育課へ
平野 康之	教諭	愛知県立岡崎商業高等学校へ
佐藤 菜保	教諭	愛知県立豊田東高等学校へ
秋山 華穂	教諭	愛知県立豊橋南高等学校へ
川嶋 英世	再任用教諭	愛知県立小坂井高等学校へ
新海 永遠	臨時任用講師	愛知県立西尾東高等学校へ
森田 真理子	臨時任用教諭	愛知県立豊丘高等学校へ
野村 麻衣	臨時的任用講師	愛知県立五条高等学校へ

◆ご転入の先生方

先生名	職	転入先
古関 利勝	校長	愛知県教育委員会 ICT教育推進課から
浅岡 宏司	教頭	県民文化局文化芸術課文化財室から
田島 直子	事務長	農業大学校管理課主幹から
音部 真弥	教諭	愛知県立豊橋商業高等学校から
山本 裕介	教諭	愛知県立岩津高等学校から
鈴木 俊太郎	教諭	愛知県立岡崎高等学校から
吉澤 ロコ	教諭	愛知県立豊橋工科高等学校から
林本 莉子	教諭	新規採用
吹原 佑生	教諭	新規採用
木下 佳希	教諭	新規採用
野々垣 匡	主事	愛知県立瀬戸工科高等学校から
平松 亮	再任用教諭	愛知県立幸田高等学校から
小林 伸光	任期付任用教諭	愛知県立豊橋南高等学校から
菅沼 伸悟	用務員（再任用）	愛知県立国府高等学校から
脇田 鎌司	用務員	新規採用

部活動の結果・成績

陸上競技部大須賀成実さんが東海高等学校総合体育大会に出場しました

本校三年陸上競技部大須賀成実さんが、本年五月に行われた愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会の女子棒高跳で4位入賞を果たし、六月に三重県で行われた東海高等学校総合体育大会に出場しました。



大須賀成実さんのコメント

私が棒高跳びに出会ったのは中学一年生の時です。今もある頃も、ただ棒高跳びが好きで練習をするというよりは、もつとたくさん跳びたいという思いのほうが強かったです。

高校一年の新人戦、東海出場をかけたジャンプオフで勝ちました。その後も自分が思うようなパフォーマンスができず、悩む時期がありました。ライバルは自己ベストを大会ごとに更新するのに、私は自己ベストどころか記録は下がるのみ。

そんな中、コーチに提案され、基礎を一から作り上げることにしました。とにかく走り、体力をつけ、今まで以上に鉄棒とウエイトトレーニングをしました。正直、この冬季は今までと比べ物にならないくらい辛かったです。でも、この冬季があったからこそ、春から始まる大会に挑めたのだと思っています。

また、ここまで迎えている皆さんの支えてくださり、ありがとうございました。どんな時でも励ましてくださった山野先生には感謝しありません。高校三年の総体で東海大会出場を決めた時、先生や仲間が涙を流して喜んでくれたこと、本当に嬉しかったです。でも、本日からこそ東海大会でインターハイ出場を決められなかった不甲斐なさは今でも残っています。

大学では、今まで支えてくださった方に恩返しするため、今よりももっと努力するつもりです。改めて、本当に皆さんの応援とサポート、ありがとうございました。

陸上競技部顧問 山野美乃里

先生のコメント
彼女は、日々積極的に部活動に取り組んでいました。棒高跳は「ボール」の反発力を用いて高く跳ぶ能力を競う種目です。その特性ゆえ、学校でできる練習メニューは限られています。学校では走りや筋力をつける練習、ボールを持つための助走練習を行い、週に数回は県外のコーチに師事し、専門的な練習を重ねました。休日練習においては、午前に学校での練習に参加し、その足で午後は県外に出向いて練習に励むなど、棒高跳に対してストイックな姿勢を見

部活動結果報告

(令和六年九月・令和七年八月)
※総体や新人戦については県大会以上出場の実績のみ掲載

【野球部】

・秋季東三河高等学校野球大会
県大会出場

【陸上競技部】

・愛知県高等学校新人体育大会
陸上競技大会東三河予選会

男子 400mH 6位

男子 100m 7位

男子 砲丸投 6位

男子 棒高跳 1位

男子 やり投 1位

男子 円盤投 4位

男子 砲丸投 6位

男子 800m 5位

男子 4x400mR 6位

・愛知県高等学校新人体育大会
陸上競技大会

男子 棒高跳 3位

・東海高等学校新人陸上競技
選手権大会

男子 棒高跳 8位

・愛知県高等学校総合体育大会
陸上競技大会東三河予選会

男子 100m 6位

男子 400mH 6位

男子 棒高跳 6位

男子 砲丸投 4位

男子 やり投 1位

男子 4x400mR 7位

・愛知県高等学校総合体育大会
陸上競技大会

男子 棒高跳 4位

・愛知県高等学校新人体育大会
陸上競技大会東三河予選会

男子 200m 3位

男子 4x400mR 6位

男子 4x100mR 7位

女子 4x400mR 4位

女子 4x100mR 7位

・愛知県高等学校新人体育大会
東三河支部予選会ベスト6

・東三河高等学校ハンドボール
選手権大会

男子 2位

女子 3位

・愛知県高等学校新人体育大会
東三河支部予選会

男子 7位

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 9位

女子 2名

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 5位

女子 5位

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 5位

女子 5位

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 5位

女子 5位

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 5位

女子 5位

・愛知県高等学校新人体育大会
ソフトテニス大会

男子 5位

女子 5位

・バスケットボール部
・全国高等学校バスケットボール
選手権大会愛知県大会

男子 3位

・愛知県高等学校新人体育大会
バスケットボール競技

男子 2位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

・愛知県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技

男子 4位

令和7年3月 卒業生進路状況 (既卒生含む)

令和6年度の大学等入試結果および就職状況は次のとおりです。第77回生は新課程入試となり、共通テストに教科「情報」が加わるなど大きな変更がありました。

普通科については、名古屋大4名（現役）が合格したのをはじめ、国公立大学へ114名（現役110 浪人4）が合格を果たしました。合格校は北海道から沖縄まで全国に広がっており、自分のやりたいことを求めて最後まで粘り強く頑張り続けた結果が窺えます。私立大学については、慶應・明治・立教・同志社・立命館など県外の有名私立大学をはじめ、南山大73名、愛知大123名、名城大168名など愛知県内の大学にも多数合格を果たしました。

総合ビジネス科については、愛知大学、愛知学院大学といった四年制大学をはじめ短大・専門学校へ進学しています。就職状況は、生徒本人の希望にもとづき、地元の優良企業を中心に事務職・技能職・販売職など14名が就職をしています。

※以下の進路状況は、令和7年4月現在、本校で把握しているものです。

【普通科】

国公立大学	
大学名	合格者数
北見工業	2
宮城教育	1
秋田	1
山形	1
茨城	2
筑波	2
宇都宮	1
横浜国立	1
富山	1
金沢	5
福井	1
山梨	1
信州	5
岐阜	3
静岡	19
愛知教育	8
豊橋技術科学	3
名古屋	4
名古屋工業	4
三重	2
滋賀	1
神戸	1
広島	3
福岡教育	1
大分	1
琉球	1
高崎経済	5
埼玉県立	1
東京都立	1
富山県立	5
都留文科	3
山梨県立	1
岐阜薬科	1
静岡文化芸術	2
愛知県立	9
名古屋市立	6
三重県立看護	1
滋賀県立	1
県立広島	1
北九州市立	2
合計	114

私立大学	
大学名	合格者数
東北福祉	3

ノースアジア	
獨協	2
学習院	1
慶應義塾	1
工学院	1
國學院	2
駒澤	3
芝浦工業	2
上智	1
専修	11
中央	3
帝京	2
東海	3
東京農業	1
東京未来	1
東京理科	2
東洋	1
日本	10
日本女子	2
法政	2
武蔵	1
武蔵野	1
明治	5
明治学院	1
立教	1
岐阜医療科学	5
岐阜聖徳学園	9
聖隷クリストファー	3
常葉	1
愛知	123
愛知医科	2
愛知学院	43
愛知学泉	2
愛知工業	41
愛知産業	1
愛知淑徳	36
岡崎女子	6
金城学院	4
修文	3
至学館	1
椙山女学園	6
大同	10
中京	54
中部	48
豊田工業	7
豊橋創造	11
同朋	1

名古屋外国語	52
名古屋学院	13
名古屋学芸	4
名古屋芸術	2
名古屋商科	1
名古屋造形	1
名古屋葵	4
名古屋文理	1
南山	73
日本赤十字豊田看護	3
日本福祉	4
人間環境	10
藤田医科	8
名城	168
京都産業	3
京都橘	3
同志社	5
龍谷	5
立命館	7
関西	1
近畿	15
摂南	1
関西学院	3
川崎医療福祉	1
合計	869

大学校	
大学校名	合格者数
防衛大学校	1
合計	1

専門学校	
学校名	合格者数
愛知県立総合看護専門学校	1
東三河看護	1
名鉄看護専門学校	2
大原法律公務員専門学校	1
名古屋デザイナー・アカデミー	2
名古屋ファッション専門学校	1
名古屋辻学園調理専門学校	1
名古屋ビジネス・アカデミー	1
合計	10

就職・公務員	
企業名	人数
クックマート株式会社	1
合計	1

【総合ビジネス科】

私立大学	
大学名	合格者数
愛知	2
愛知学泉	1
愛知学院	2
法政（通信）	1
同朋	1
名古屋商科	1
合計	8

短期大学	
短期大学名	合格者数
岡崎女子短期	1
愛知大短大部	1
合計	2

専門学校	
学校名	合格者数
東海医療科学専門学校	1
中部美容専門学校（岡崎校）	1
中日美容専門学校	1
東三河看護	1
豊橋市立看護専門学校	1
名古屋こども専門学校	1
合計	6

就職・公務員		
企業名	職種	人数
株式会社東海理化電機製作所	技能	1
蒲郡信用金庫	事務	1
豊川市役所	事務吏員	1
自営	自営	1
株式会社廣澤精機製作所	技能	1
トヨタ自動車株式会社	技能	1
豊川信用金庫	事務	1
日本郵便株式会社東海支社	事務	1
検察庁名古屋地方検察局	事務官	1
トビー工業株式会社豊川製造所	事務	1
税理士法人ごとう会計	事務	1
加山興業株式会社	事務	1
株式会社メイチュウ	事務	1
株式会社香月堂	製造	1
合計		14

本年いただいた寄付金

◆同窓会総会担当回生

高27回生	350,000円
高37回生	160,000円
高47回生	154,000円
高62回生	82,600円
当番回生一同	6,489円

◆「同窓会活動協力支援」寄付金
274名 1,050,000円

ご寄付ありがとうございました

今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。

ご確認ください

- 今回、2枚の振込用紙を同封いたしました。
- 1枚は、令和16年度の会報78号までの郵送代金振込用紙です。(既に振り込まれた方には同封していません。)
- もう1枚は、「同窓会活動協力支援」寄付募集の振込用紙です。随時・適時に、よろしくお願い申し上げます。

振込先：郵便局 00830-2-53271

振込先：郵便局 00860-7-215194

和久田歯科医院



高35回生 和久田 交史

豊川市蔵子1丁目26番地44
TEL 0533-86-3465豊川市の美容室
レアールグループ

総合建設業



(株) 柘植建設

柘植 敬介(第43回生)

豊川市久保町向田1番地の10
TEL(0533)88-3207

大切にしたい、ほっとするひと時



いさし園

代表取締役社長 井指 宏隆(第43回生)
井指 美紀(第43回生)
井指 妙子(第19回生)

井指製茶株式会社

本社工場 愛知県豊川市市田町大道下2-2
TEL(0533)86-2273/9 FAX(0533)84-3811
http://www.isashien.jp/

ワルツ株式会社

片桐 逸司(国高15回)
片桐 近義(国高17回)本社 〒441-8077 豊橋市神野新田町ニの割2-1
Tel(0532)33-3510 Fax(0532)33-3515

企画・制作・デザイン・印刷・看板

豊川印刷株式会社

代表取締役

度会 秀子

(32回生)

〒442-0033 豊川市豊川町伊呂通25-4
TEL.0533-86-3349 FAX.0533-86-7826塗装・防水・耐震補強・
リフォームはお任せください

(株) 杉村塗装

代表取締役 杉村 大介(第43回生)
〒442-0854
豊川市国府町上河原41-2
TEL:0533-87-5410

健康大業で食文化の彩りを創る

熊谷園芸

熊谷 隆(第42回生)

〒442-0804 豊川市二葉町中西浦26
TEL (0533)89-2552

厄除餅としあわせ大福の店

国府三河屋製菓

都築 享一(26回生)
都築 大地(60回生)豊川市国府町流霞114-4
(0533)88-3201

宮地総合保険 × SDGs

代表 宮地 良和
(第34回生)
宮地 歌奈子(第35回生)
山下 由紀(第35回生)
宮地 利奈(第35回生)
豊川市豊川西町58
(豊川稲荷正門北150m)
0120-86-2414健康経営優良法人
2024
認定番号 第1500号

とりやまクリニック

鳥山 隆之(第36回生)

記念写真・証明写真・出張撮影
スクールフォト・カラープリント即日仕上げ

名鉄国府駅前

鈴木写真館

〈TEL〉0533-87-3271

豊川市久保町榎田13 〈HP〉www.p-s-s.net

〈営業時間〉火曜定休(祝祭日除く)AM9:00~PM7:00

鈴木一生(42回生)・鈴木洋子(44回生)

超高層ビルから住宅まで鉄骨建築のエキスパート
国土交通省認定 Hグレード

東和鋼業 株式会社

〒442-0824 愛知県豊川市市山町高畑5番地
http://www.fab-towaco.jp

Tri(トライ)グループ

丸の内経営法律事務所

Tri 社会保険労務士法人

56回生3人で立ち上げました

左：宮本 真志
弁護士(愛知県弁護士会所属)
社会保険労務士、税理士
中：前田 裕哉
社会保険労務士
右：内藤 聡史
経営学修士(MBA)

印刷一般

大林印刷

大林 久美栄(国高13回)
大林 久子(国高38回)豊川市久保町下屋敷39番地
TEL(0533)88-2281
FAX(0533)88-2281